

デジタルデザイン演習	マルチメディアにおける視覚情報として、デジタルコンテンツを対象とするデザイン行為に必要となるイメージの形象化行為を体感的に理解することを目的とする。具体的には、2次元コンピュータ・グラフィックスを用いたビジュアルコンテンツについて課題制作を通して学習し、デジタルデザインへの応用の可能性とイメージの形象化、制作プロセスやそのプレゼンテーションについて演習する。	1. ビジュアルコンテンツ課題の制作プロセスを理解する。 2. ビジュアルコンテンツ作成手法に必要な知識と技術を習得する。 3. 課題作品のプレゼンテーション能力を習得する。 4. 視覚情報デザインにおける構成エレメントの構成手法について説明できる。 5. ビジュアルコンテンツのデザイン行為やプレゼンテーションに必要な技術についての基本が説明できる。 6. デジタルデザインの評価、価値観について説明できる。 7. 講評会において自己の作品を客観的に評価できる。 8. 集中して課題が制作できる。 9. 2次元CGソフトを用いたコンテンツ制作ができる。 10. 課題内容に的確に把握し、制限された範囲の中で課題を制作することができる。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	
GP項目別到達度判定方法(具体的に記述・箇条書き)											
総合的GP到達度判定方法(具体的に記述・箇条書き)											

卒業研究の評価項目・評価方法・評価基準

		評価要素	評価者	配点	証拠資料
1	指導教員とのコミュニケーション	日常の卒業研究活動、研究に関する討論	指導教員	10点	卒業論文、卒業論文要旨
2	自己学習能力	関連論文・文献購読、関連分野の自発的学習	指導教員	10点	ゼミの資料、実験ノート
3	研究への取り組み姿勢	積極的な取り組み姿勢、問題解決能力、学会発表等	指導教員	20点	週報・月報など
4	卒業論文の内容	書式と内容、到達度	指導教員	20点	卒業論文、採点表
5	卒業論文要旨の内容	書式と内容	指導教員	10点	卒業論文要旨、採点表
			卒業論文発表担当教員(2名)	5点*2名	
6	プレゼンテーション能力	卒論発表の内容、卒論発表時の質疑応答内容	卒業論文発表担当教員(2名)	10点*2名	採点表

注)指導教官は、上記合計点に加え、学会発表等の実績から判断して「10点を上限」に加算することができる。